

第2学期始業式

私はこれまで、みなさんにお話をするとき、できるだけふだんと変わらないものの見方から、みなさんに考えてほしい話題をお話しし、新型コロナウイルスに関する話題は、最小限にとどめてきました。

しかし今日は、新型コロナウイルスに関する話題が中心になります。なぜなら、今、学校生活でみなさんに第一に考えてほしい話題が、それだからです。

新たに陽性者となった人の数が、8月に入り急に増えたことは、みなさんもおぞんじでしょう。その結果、埼玉県緊急事態宣言は9月12日まで延長となりました。

これまでは、緊急事態宣言を出すことである程度の落ち着きが見えました。

しかし、今回はなかなか数が減りません。

デルタ株の感染力が、これまでよりはるかに強いからだ、という人もいます。

緊急事態宣言に慣れてしまい、緊張感が高まらないからだ、という人もいます。

本当のところは私にもわかりませんが、新たに陽性者となった人の数が減らないという事実は、しっかり受け止めなければいけないと思います。

新聞などでも報じられたとおり、県立学校では緊急事態宣言が終了されるまで、授業について、時差通学と短縮授業、分散登校を行うこととなりました。

9月3日(金)・4日(土)の文化祭についても、2日間とも半日にし、生徒と教員だけで実施することに加え、8月31日(火)からの準備期間も含め、すべて分散登校とすることとしました。具体的な日程については、このあと担任の先生からお話しがあります。

せっかくみんなで文化祭ができることを楽しみにしていたのに、という声があることは承知しています。

しかし、これ以上の感染拡大は、医療や学校教育だけでなく、社会そのものを壊す恐れを含んでいます。

なんとか、これ以上の拡大は防ぎたい。それが今回の、これまで以上に厳しい対応の理由です。

大宮光陵高校にとって文化祭は、学校のアイデンティティ、光陵高校らしさの根っこにあるものです。すべての光陵生にとって、文化祭は、学校生活を象徴する大切な行事だと思っています。

にもかかわらず、今回このような対応となったのは、学校の中の人数をできるだけ減らしたいということ、飲食は適切な距離を保てる環境で黙食を徹底するということ、この二つを、今はなによりも徹底したいからです。

特に飲食について。これには、みなさんの協力が必要です。

1学期の様子をみるかぎり、必ずしも守られていないところがあったように思います。先生が見回りをしていると静かにするけれど、行ってしまおうとにぎやかになる、ということもあったように聞いています。

今、私が特にお願いしたいのは、みずから進んで「密を避ける」「食べながらしゃべらない」ことを行う、ということです。先生に言われたから、ではなく、自分自身の判断として、徹底してほしいということです。

私にとって、新型コロナウイルスの対応で一番つらいのは、なかなか終わりがみえないことです。これまで、社会も学校も、いろいろなことをやってきました。ワクチンを打ったという人も増えてきました。にもかかわらず、そのことが結果として表れてこないのは、たいへんなストレスです。

でも、ここで投げ出すわけにはいきません。どうにかして以前の、マスクをせずに、お互いが密や距離を気にせず、おしゃべりしながら、ご飯を一緒に食べることのできる環境を取り戻したいと、私は願っています。

健康観察の徹底。自分だけでなく、おうちの方の体調が悪い時は、自宅で様子を見てください。

手をよく洗う。

マスクの正しい着用。不織布（ふしょくふ）のマスクは、布やウレタンのマスクより高い効果がある、と言われていています。

飲んだり食べたりしながらのおしゃべりは、しない。

学校の行きかえりに、寄り道をしない。

こういった、今までも言われてきたことを、一つひとつ徹底していきましょう。

最後にもう一つ。これが一番大事なことです。不安があったら、一人で抱え込まないこと。友だちでも、家族でも、先生でも、とにかく誰かに相談してください。今は、そういった不安に対応する相談窓口もたくさん用意されています。担任の先生にお願いして、教室に、埼玉県教育委員会でやっているSNS相談窓口の案内を掲示しました。こういうのもあることを、知っておいてください。

不安は、一人で抱え込まないことが一番の対策です。

以上、私が今、みなさんに一番考えてほしいことをお話ししました。

どうぞ、よろしくお願ひします。